



ふっさ防犯だより

HP

第 169 号

● 「訪問盗」にご注意ください！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出を控え在宅している機会が増加している中、**「訪問盗」**が発生しています。在宅中を狙った犯罪に今後も注意が必要です！

○訪問盗の手口とは

- ①業者等を装い、「点検に来ました」などといって**複数の犯人**が自宅に上がり込んでくる。
- ②**被害者に犯人のひとりとの対応に集中させている隙に**、他の犯人が現金や貴金属等の金品を盗む。

～被害例～

被害者が新型コロナウイルスへの感染を恐れて自宅にいたところ、電気工事業者を名乗る**二人組**が訪問してきた。

二人組は「漏電があったためブレーカーを見せてほしい」と言ってブレーカーの点検を実施し、**被害者を点検に立ち会わせている隙に**、財布から現金を抜き取ってしまった。

○被害にあわないための防犯対策

- ・自宅にひとりしかいない時に、業者等の面識のない人が訪問してきても、不用意に自宅に入れない。
- ・ひとりで対応せずに家族や周囲の人に相談しましょう。
- ・現金の入った財布や貴金属等は、自宅であっても目立つ場所に置かないようにしましょう。
- ・少しでも不審だなと感じたら、すぐに警察に連絡しましょう。

市役所職員などを名乗る不審な電話にご注意ください！

市役所職員などを名乗って、「医療費の還付がある」などという電話が市内に多数入っています。

犯人は、「還付についての封書を送付したが、まだ手続きされていない」といって、こちらに落ち度があるように思わせ、「期限を過ぎているが、今なら手続きできる」といって、すぐに手続きしなくてはと思わせ焦らせてきます。

在宅の機会が増えていますので、不審な電話に改めて注意してください。被害にあわないためには、**犯人と話をしないことが大切です**。自宅の固定電話を常時留守番電話に設定するなど、「**電話に出ない対策**」を実施しましょう。

発行：福生市役所

安全安心まちづくり課 地域安全係

電話：042-551-1691（直通）